

ごみを分別しない人に教えたい焼却停止の大損失 23区のごみ埋め立て可能年数を知っていますか

次ページ ▶

藤井 誠一郎：大東文化大学法学部准教授 [著者フォロー](#)

2022/04/02 5:00

印刷 A A



自分が出したごみがどのようにして何処に行くのか、ご存じでしょうか？(写真：POPO/PIXTA)

ごみを出せば、いつの間にか収集されて視界からなくなり、記憶からも消え去っていく。読者の皆さんの中にはそのような感覚の方が多いだろう。自分が出したごみがどのようにして何処に行くのか——しっかりと説明できる人はいるだろうか。

筆者の勤務校(板橋区)で、板橋区在住の職員の方と話しているときに、たまたまごみ収集の話題となったので、自分が出したごみが何処に行くのかを尋ねてみたことがある。その回答は、「板橋区が運営する清掃工場に持っていく」であった。



この連載の一覧は [こちら](#)

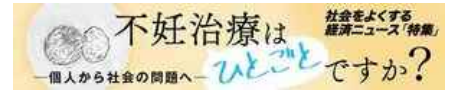
区が運営する清掃工場ではないのだが、それは一旦置いておき、清掃工場に搬入後はどうなるかと尋ねたところ、「ごみは燃えてなくなる」と答えられた。ごみは燃えてもなくならず焼却灰として残るので、それをどこに持っていくのかと尋ねたところ、「清掃工場内に埋め立てるのではないか」とのことだった。

この方に限らず同じような回答をする人が多いだろう。

清掃職員の人知らないごみの行方

ごみの行方について知らないという人は一般の方だけではない。筆者は3月末まで、神奈川県座間市のクリーンセンターにて、収集現場の現地調査として週1回程度清掃車に乗務して作業を体験させてもらっていた。そこで懇意にしている清掃職員の方にもごみの行方について尋ねてみた。

驚いたのが、ごみを搬入する清掃工場までは当然ながらわかるのだが、その後の行方は認識されておらず、「清掃工場の敷地に埋め立てる」と回



アクセスランキング 1時間 24時間 週間 月間 シェア

- 1 [ごみを分別しない人に教えたい焼却停止の大損失](#)
藤井 誠一郎
- 2 [年収が「30代にグッと上がる500社」ランキング](#)
東洋経済オンライン編集部
- 3 [取引先に「仕事が雑だよね」はパワハラにあたるか](#)
三浦 絵美
- 4 [和歌山に関西最大級で市内初の「道の駅」オープン](#)
読売新聞
- 5 [GoTo再開前の「ブロック割」驚くほど複雑な中身](#)
橋賀 秀紀

※過去1週間以内の記事が対象 ▶ 11~30位は [こちら](#)

会員記事アクセスランキング 1時間 24時間 週間 月間

- 1 [独自集計であぶり出し「プライム市場」の落第企業](#)
藤原 宏成
- 2 [Netflix全盛、「テレビ局の動画配信」の厳しい現実](#)
井上 昌也
- 3 [KKR、Jリート運用会社を「2300億円」で買収の衝撃](#)
一井 純
- 4 [サイバー、激務でテックな「ネット広告王」の素顔](#)
中川 雅博

※過去1か月以内の会員記事が対象 ▶ 11~20位は [こちら](#)

週刊東洋経済の最新号



[この号を読む](#)

[定期購読](#)

▶ バックナンバー一覧は [こちら](#)

答。現役の清掃職員の方でさえもごみの行方を知らなかったぐらいなので、一般の方がわからなくてもおかしくはない。

ごみの行方がわからない理由の1つに、清掃事業が縦割りになり「一貫性、統一性・一体性」が確保されていない、という問題があると筆者は見ている。これらによって生じる問題は多岐にわたるが、ここでは東京23区を事例に、皆さんの生活とも直接関わる「焼却炉の緊急停止による億単位の損失」と「じわりと近づく埋立地の残余年数」の2つに絞って見てみよう。

➡次ページ 清掃事業の工程

1 2 3 4 ➡

関連記事

在宅勤務のごみを「家庭ごみとして出す」深刻問題

ごみ収集現場でクラスタ「清掃崩壊」直結の理由

感染リスク承知で「ごみ収集」清掃員の悲壮な覚悟

「ごみ収集」感染リスクと隣合わせ過酷な現場ルポ

経験者が激白！流行する「ギグワーク」過酷な末路

過去最高の活況「ふるさと納税」の新たな課題

特集一覧

新着あり

新着あり

新着あり

» 特集一覧はこちら

有料会員限定記事

脱炭素で期待される「グリーンソフトウェア」

アメリカは次世代の「通貨覇権」を狙っている

見えてこない「新しい資本主義」が着地する場所

あふれ出る著者の圏外愛「生物＝生態系」を痛感

日本的雇用慣行と個人のキャリア形成

手頃価格でセキュリティ強化 DX加速の中堅・中小を救う

ライフの人気記事

薄毛に悩む人が意外とわかってない増毛法の盲点

「ウィル・スミス平手打ち」擁護に見る日米の差

「フードロスゼロ」とことんやれば食費ゼロに？

逝去から2年、志村けんの笑いが今こそ必要な訳

子どもに「向精神薬」を飲ませた親の深い後悔

サーモンが5分で「本格蒸し物」電子レンジの凄技

連載一覧

新着あり

新着あり

新着あり

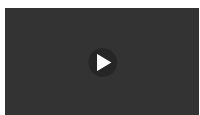
新着あり

» 連載一覧はこちら

人気の動画



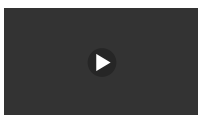
平気で「鍋の素」を買う人が知らない超残念な真実



第一生命「大量退職問題」解決へ 処遇改善の大ナタ



「絵が下手な人」と「上手い人」、ただ2つの決定的差



JT、「利益の2割」を稼ぐロシア混迷の深刻影響

@Toyokezaiさんのツイート

東洋経済オンラインさんがリツイートしました

東洋経済オンライン @Toyokezai

【取引先に「仕事が雑だよ」はパワハラにあたるか】2022年4月から「防止法」が中小企業でも施行 #東洋経済オンライン toyokezai.net/articles/-/538...



埋め込む

Twitterで表示

東洋経済の書籍

新刊

ランキング

セレンディピティ 点をつなぐカ

なぜ、あの人には幸運が多く訪れるのか？「運」と「努力」を正しく相互作用させて結果を出す、最強メソッドがついに日本上陸！



13歳からの地政学

大人から子供まで知っておきたい「世界の仕組み」。国際情勢やニュースの「なぜ？」がわかりやすく学べる一冊。



先生、どうか皆の前でほめないで下さい

ほめられたくない、目立ちたくない…。今の若者の重大異変を、イノベーションとモチベーションの研究者が徹底分析！




※3カ月以内に発行した書籍の中から話題の書籍を紹介しています。



ごみを分別しない人に教えたい焼却停止の大損失

23区のごみ埋め立て可能年数を知っていますか

◀ 前ページ 次ページ ▶

藤井 誠一郎：大東文化大学法学部准教授  著者フォロー

2022/04/02 5:00

現在の清掃事業は、可燃ごみ、不燃ごみ、資源ごみのいずれであろうが、
①収集・運搬、②中間処理、③最終処分、という流れで進められていく。

可燃ごみの工程を例にとると、①はごみの排出場所に出されたごみを収集して中間処理施設に運ぶ業務をいう。私たちが街中でよく見かける光景である。②は清掃工場や処理施設で焼却し、ごみを減容する工程である。ちなみに可燃ごみを焼却処理すると灰となり容積は約1/20になる。

③は②により生じた残渣（かす）の行き先を決める工程である。埋立処分するか、セメントの原料の代替素材として使用するか、徐冷スラグを生成して道路用骨材、河川の護岸材、盛り土などで利用するかのいずれかで処分される。

ちなみに東京23区から排出されるごみの最終処分地は、東京湾にある中央防波堤外側埋立処分場およびその横の新海面処分場であり、埋立の残余年数は「約50年」と推計されている。

分業により運営される清掃事業から生じる歪み

東京23区では、このような3つの工程を2000年3月末まで東京都がすべて担っていたが、2000年4月1日の清掃事業の区移管により、①は各区が担い、②は東京二十三区清掃一部事務組合（清掃一組※）が担い、③は23区と清掃一組から委託を受けた東京都が担う形となって現在に至る。

※2つ以上の地方自治体により、その事務の一部を共同して処理するために設けられた地方自治体（特別地方公共団体）であり、組合内の自治体から負担金を集めて運営している組織。

よって、東京23区の清掃事業は、25（23+2）の地方自治体によって運営が担われる特殊な形態となっている。なお、冒頭で記述した「板橋区が運営する清掃工場に持っていく」との回答であるが、板橋区が運営する清掃工場でなく、清掃一組が運営する清掃工場が正しい答えとなる。

清掃事業では、①収集・運搬、②中間処理、③最終処分の工程が一貫し、全体の統一性と一体性が確保されてはじめて、その事業が完結し質の向上も見込まれる。1つの自治体が①②③を一貫して担っていれば、もう少し②と③を意識したごみの排出が住民に促されていくであろう。

 次ページ 分業の弊害

◀ 1 2 3 4 ▶

関連記事



アクセスランキング 1時間 24時間 週間 月間 

- 1 **ごみを分別しない人に教えたい焼却停止の大損失**
藤井 誠一郎
- 2 **年収が「30代にグッと上がる500社」ランキング**
東洋経済オンライン編集部
- 3 **取引先に「仕事が雑だよね」はパワハラにあたるか**
三浦 絵美
- 4 **和歌山に関西最大級で市内初の「道の駅」オープン**
読売新聞
- 5 **GoTo再開前の「ブロック割」驚くほど複雑な中身**
橋賀 秀紀

※過去1週間以内の記事が対象 ▶ 11~30位はこちら

会員記事アクセスランキング 1時間 24時間 週間 月間

- 1 **独自集計であぶり出し「プライム市場」の落第企業**
藤原 宏成
- 2 **Netflix全盛、「テレビ局の動画配信」の厳しい現実**
井上 昌也
- 3 **KKR、Jリート運用会社を「2300億円」で買収の衝撃**
一井 純
- 4 **サイバー、激務でテックな「ネット広告王」の素顔**
中川 雅博

※過去1か月以内の会員記事が対象 ▶ 11~20位はこちら

週刊東洋経済の最新号



この号を読む

定期購読

▶ バックナンバー一覧はこちら

ライフ ▶ ごみ収集の現場から

ごみを分別しない人に教えたい焼却停止の大損失

23区のごみ埋め立て可能年数を知っていますか

« 前ページ 次ページ »

藤井 誠一郎：大東文化大学法学部准教授 [著者フォロー](#)

2022/04/02 5:00

印刷 A A

しかし、分業により行われていると、自らの受け持つ範囲の適正化が最優先されるため、また、地方自治体間に組織間の壁も生じるようになり、連絡・調整や連携が十分になされず、清掃事業の一貫性、統一性・一体性が意識されにくくなる。

結果、ほかの工程で問題が生じていても、わが事として受け止められなくなっていく。冒頭で述べたごみの行方への関心を喚起しない住民や清掃職員がいるのも、この点が原因になっているだろう。

分業によって起きている2つの問題

ではここで、具体的に起きている問題について紹介する。

1つ目は、「焼却炉の緊急停止による億単位の損失」だ。

近年、清掃工場に不適正廃棄物が搬入され、焼却炉の緊急停止を余儀なくされるケースが多発している。これらの停止の原因は、清掃職員が清掃工場の受け入れ基準に合わないごみを収集して搬入する場合や、住民がごみを十分に分別せずに排出している場合に起きる。

例えば、水銀を使用している製品（水銀体温計、水銀血圧計）が可燃ごみとして清掃工場に搬入・検知され、焼却炉が操業停止となったことがある。

この水銀混入ごみによる焼却炉の停止に関わる復旧には多大な時間と費用がかかる。清掃一組のホームページでその状況が公開されており、額が大きいもので、2010年の足立清掃工場では約3カ月で約3億円、2014年の中央清掃工場（中央区晴海）では約4カ月で2億円もの費用がかかっている。

それだけでなく、操業停止となった清掃工場にごみを搬入している区側では、ほかの清掃工場への遠距離搬入が強いられ、定時収集を行うため追加で清掃車両を手配するコストが生じた。このように、清掃工場が計画外停止するたびに、高額のコストがかかり住民の税金がやむをえず使われるようになってしまう。

この状況に対し、①収集・運搬と②中間処理が同じ地方自治体により運営されていれば、清掃工場での緊急停止を防止するようなごみの分別排出を住民に促しながら、清掃職員は注意深くごみを収集していくような取り組みが積極的に推進されていったと筆者は考えている。

また、不十分な分別に起因する清掃工場の緊急停止でどれぐらいの損失になるのか、広報紙などを通じて直接的に住民に伝えられるようになるであろう。

▶ 次ページ 埋め立て地の残余年数は？



アクセスランキング 1時間 24時間 週間 月間 シェア

- 1 **ごみを分別しない人に教えたい焼却停止の大損失**
藤井 誠一郎
- 2 **年収が「30代にグッと上がる500社」ランキング**
東洋経済オンライン編集部
- 3 **取引先に「仕事が雑だよね」はパワハラにあたるか**
三浦 絵美
- 4 **和歌山に関西最大級で市内初の「道の駅」オープン**
読売新聞
- 5 **GoTo再開前の「ブロック割」驚くほど複雑な中身**
橋賀 秀紀

※過去1週間以内の記事が対象 ▶ 11~30位はこちら

会員記事アクセスランキング 1時間 24時間 週間 月間

- 1 **独自集計であぶり出し「プライム市場」の落第企業**
藤原 宏成
- 2 **Netflix全盛、「テレビ局の動画配信」の厳しい現実**
井上 昌也
- 3 **KKR、Jリート運用会社を「2300億円」で買収の衝撃**
一井 純
- 4 **サイバー、激務でテックな「ネット広告王」の素顔**
中川 雅博

※過去1カ月以内の会員記事が対象 ▶ 11~20位はこちら

週刊東洋経済の最新号

この号を読む

定期購読

▶ バックナンバー一覧はこちら

ごみを分別しない人に教えたい焼却停止の大損失 23区のごみ埋め立て可能年数を知っていますか

◀ 前ページ

藤井 誠一郎：大東文化大学法学部准教授 [著者フォロー](#)

2022/04/02 5:00

📧 印刷 A A

しかし現状では、清掃一組は清掃工場の計画外停止の情報を各区に提供しているが、各区側では積極的に住民には伝えていないように見受けられる。すると、清掃工場の計画外停止・復旧費用と徴収される税金とが直結していると住民には実感されにくくなっていく。

2つ目の歪みは、「じわりと近づく埋立地の残余年数」について。

最終処分場の延命化についての住民周知において顕著に見受けられる。先述のとおり、東京湾の最終処分場の寿命は「約50年」の埋め立てが可能と推計されているが、その後は23区で処分場を確保する必要がある。

実際に処分場を23区内に確保するのは不可能であるため、最終処分場の延命化が有効な手段となる。よって最終処分場への搬入量を減らすほかに、ごみの排出量の削減が大きな効果を及ぼすようになる。

しかし、このような最終処分場の状況を各区が積極的に住民に伝えているとは言いがたく、住民の認知度は低い。各区の広報誌においてごみ減量やリサイクルについては取り上げられるが、最終処分場の延命化の視点から取り上げられるケースはそれほど見受けられない。

ごみについて知ろう

もし、①収集・運搬、②中間処理、③最終処分が同一自治体で運営されていたり、横の連携がもう少し強固であれば、最終処分を意識したごみの減量や分別が住民に積極的に周知されるであろう。また、住民も積極的に最終処分場の有限性を前提としたごみの削減を行う必要性に気づくであろう。

“ごみ”に関心を少しは持っていただけたらどうか？ 出したごみのその後がわかってくると、自分の出したごみがどのような影響を及ぼすのかが理解できるようになるだろう。そうすることによって、ごみの量を極力減らしたり、ごみを出す場合は自治体のルールにのっとって分別し決められた曜日に出したりするなどのちょっとした意識が変わってくる。

ごみの向こうには人がいる。目に見えないところで、安心・安全な衛生的な暮らしを維持するためにたくさんの清掃従事者が尽力していることを忘れずに、ごみに関心を持っていただくことを切望している。

→ [藤井 誠一郎さんの最新公開記事をメールで受け取る（著者フォロー）](#)



アクセスランキング 1時間 24時間 週間 月間 [シェア](#)

- 1 **ごみを分別しない人に教えたい焼却停止の大損失**
藤井 誠一郎
- 2 **年収が「30代にグッと上がる500社」ランキング**
東洋経済オンライン編集部
- 3 **取引先に「仕事が雑だよな」はパワハラにあたるか**
三浦 絵美
- 4 **和歌山に関西最大級で市内初の「道の駅」オープン**
読売新聞
- 5 **GoTo再開前の「ブロック割」驚くほど複雑な中身**
橋賀 秀紀

※過去1週間以内の記事が対象 ▶ 11~30位はこちら

会員記事アクセスランキング 1時間 24時間 週間 月間

- 1 **独自集計であぶり出し「プライム市場」の落第企業**
藤原 宏成
- 2 **Netflix全盛、「テレビ局の動画配信」の厳しい現実**
井上 昌也
- 3 **KKR、Jリート運用会社を「2300億円」で買収の衝撃**
一井 純
- 4 **サイバー、激務でテックな「ネット広告王」の素顔**
中川 雅博

※過去1ヵ月以内の会員記事が対象 ▶ 11~20位はこちら

週刊東洋経済の最新号

この号を読む

定期購読

▶ バックナンバー一覧はこちら

